

Mizuho Daily Market Report

2023/7/27

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	140.67	140.24	▲0.66	+0.59
EUR	1.1070	1.1086	+0.0031	▲0.0115
AUD	0.6766	0.6758	▲0.0034	▲0.0014
SGD	1.3265	1.3254	▲0.0021	+0.0004
CNY	7.1474	7.1431	+0.0068	▲0.0801
MYR	4.5526	4.5487	▲0.0146	+0.0089
THB	34.27	34.26	▲0.25	+0.21
IDR	15027	15018	+25	+23
PHP	54.62	54.63	+0.06	+0.11
INR	82.01	82.00	+0.12	▲0.10

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.867%	▲1.8 bp	+11.9 bp
日本(10年)	0.455%	▲1.1 bp	▲1.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.485%	+8.8 bp	+7.9 bp
オーストラリア(5年)	3.858%	▲5.2 bp	+10.9 bp
シンガポール(5年)	3.019%	+0.7 bp	+5.4 bp
中国(5年)	2.435%	▲3.7 bp	+2.9 bp
マレーシア(5年)	3.596%	+2.0 bp	+4.3 bp
タイ(5年)	2.359%	+0.0 bp	+4.0 bp
インドネシア(5年)	5.962%	+2.7 bp	+8.1 bp
フィリピン(5年)	6.137%	+0.0 bp	+7.5 bp
インド(5年)	7.076%	▲1.8 bp	+3.2 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,520.12	+0.2%	+1.3%
N225(日本)	32,668.34	▲0.0%	▲0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,346.15	▲1.0%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	4,188.48	▲0.1%	+0.9%
FTSTI(シンガポール)	3,304.96	+0.6%	+0.9%
SSEC(中国)	3,223.03	▲0.3%	+0.8%
KLSE(マレーシア)	1,449.29	+0.9%	+3.3%
SETI(タイ)	1,524.59	▲0.1%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	6,948.279	+0.4%	+1.7%
PSE(フィリピン)	6,679.13	+0.3%	+2.1%
SENSEX(インド)	66,707.20	+0.5%	▲0.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	280.87	▲0.4%	+2.8%
金	1,972.07	+0.4%	▲0.2%
原油(WTI)	78.78	▲1.1%	+4.6%
銅	8,577.25	▲0.7%	+2.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	140.00	-	141.50
EUR/USD	1.1000	-	1.1120
AUD/USD	0.6710	-	0.6810
USD/SGD	1.3220	-	1.3350
USD/CNY	7.1200	-	7.1800
USD/MYR	4.5200	-	4.5860
USD/THB	34.00	-	34.80
USD/IDR	14980	-	15080
USD/PHP	54.40	-	54.88
USD/INR	81.90	-	82.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は140円台後半でオープン。前日比マイナス圏で寄り付いた日本株がプラス圏へ浮上する動きにドル円も141円台を回復。141円台前半まで上昇したものの、終盤にかけてクロス円の下落や米金利の低下が重しとなり140円台後半まで反落し海外に渡った。アジア通貨はおおむね横ばい。鉱工業生産の結果が予想対比良好となったシンガポールドルや、貿易収支が市場様相を上回ったタイバーツなどはアジア時間引けにかけ低下した米金利の動きもあり対ドルで小幅上昇。

海外市場のドル円は欧州時間、米金利低下やクロス円の下落を受け140円台前半まで下落し、米州時間へ。米州時間午前中に発表された米6月新築住宅販売件数は予想を下回るも、市場の反応は限定的。米州時間午後に入り発表された注目のFOMCでは予想通り25bpの利上げが発表され、140円台後半まで上昇。続いて行われたパウエルFRB議長の記者会見の冒頭では、「FOMC、将来の利上げはデータ重視アプローチで」「1会合おきに利上げするとの決定はしていない」等の想定範囲内の発言を受けると、市場はドル売りで反応し140台を割り込み、139円台後半まで下落。しかしその後、「2%インフレ、2025年頃まで達成しないだろう」との発言に米金利が再度上昇する展開につられ140円台前半まで反発しクロス。

【金利】

米金利市場は前日終値比では中期を中心に低下。長期にかけて金利カーブはブルスティープ化。注目のFOMCでは25bps利上げが予想通り実行された。これは2001年以来22年ぶりの高水準。声明文は6月のものと変更は少なく、経済活動についての見方を変えた程度。パウエルFRB議長の会見では、今後の追加利上げについてはデータ重視とし、会合毎に判断していくとした。発表後の金利は、いったんは上昇後、引けにかけては低下した。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。FOMC会合では事前の予想通り0.25%の利上げを決定。一方で、明日予定されている日銀会合においては緩和維持が見込まれている中、積極的に円を買う動きとなるよりは、円売り優勢となる地合いを予想。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(2Y)
(アジア) 2Q 豪 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(アジア) 6月 シンガポール 失業率
(アジア) 6月 中国 工業企業利益
(アジア) 8月 韓国 景況判断
(欧州) 2Q 西 失業率
(欧州) 6月 伊 時間当り賃金
(欧州) 6月 独 小売売上高
(欧州) 6月 西 小売売上高
(欧州) 7月 伊 製造業信頼感指数 / 景況感指数
(欧州) 8月 独 GfK消費者信頼感
(欧州) ECB政策理事会
(欧州) ラルドECB総裁会見
(欧州) 伊 国債入札(5Y、10Y)
(米国) 2Q GDP(速) / GDP価格指数(速)
(米国) 2Q コアPCEデフレーター(速)
(米国) 6月 中古住宅販売仮契約
(米国) 6月 前渡商品貿易収支 / 小売在庫
(米国) 6月 卸売在庫(速) / 耐久財受注(速)
(米国) 7月 カサスシティ連銀製造業活動
(米国) 国債入札(7Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。